

♪\*♪\*♪\*

## 第 20 回 地球温暖化に関する中部カンファレンス

「地域課題の解決と脱炭素に向けた取組」（オンライン開催）

♪\*♪\*♪\*

環境省中部地方環境事務所は、第 20 回地球温暖化に関する中部カンファレンス  
「地域課題の解決と脱炭素に向けた取組」をオンライン開催します。

詳 細：[http://chubu.env.go.jp/to\\_2021/cs20.html](http://chubu.env.go.jp/to_2021/cs20.html)

開催日時：2021 年 11 月 26 日（金）14：00～16：30（開場 13：30）

開催方法：オンライン開催（zoom）

定 員：200 名程度（事前登録制）

内 容：

- 開会挨拶 中部地方環境事務所長 築島明氏
- 講演 1「脱炭素に向けた地域経営のススメ（仮）」  
一般社団法人集落自立化支援センター代表理事  
ブルードットグリーン（株）取締役社長 八林公平氏
- 講演 2「恵那電力（株）～脱炭素に向けた地域新電力事業について（仮）」  
岐阜県恵那市役所水道環境部環境課 近藤貢一氏
- 講演 3「食の地産地消のように地域エネルギーを選ぶ（仮）」  
もりもりバイオマス（株）取締役 大城謙治氏
- 講演 4「脱炭素に向けての Nature based Solution の取り組み～ブルーカー  
ボン・グリーンカーボン事業の紹介～」  
ENEOS ホールディングス（株）未来事業推進部 大川直樹氏
- 講演 5「地域企業の脱炭素経営に向けたコンサルティングサービス」  
（株）十六銀行ソリューション営業部調査役 飯田幸治氏
- ディスカッション（テーマに沿った話題の深掘り等）

モデレーター：一般社団法人集落自立化支援センター代表理事

ブルードットグリーン（株）取締役社長 八林公平氏

パネリスト：上記登壇者4名

申込締切：2021年11月24日（水）

問合せ：中部地方環境事務所環境対策課

TEL：052-955-2134 メール：[REO-CHUBU@env.go.jp](mailto:REO-CHUBU@env.go.jp)

♪\*♪\*♪\*

---

越前の森里川海で取り組む地域循環共生圏フォーラム

里山里海資源の収益化と地域循環の創出を目指して

♪\*♪\*♪\*

EPO 中部は、合同会社ローカルSDクリエーションの協力を得て、越前の森里川海で取り組む地域循環共生圏フォーラムを開催します。

詳細：<https://www.epo-chubu.jp/epo-news/13515.html>

開催日時：2021年11月20日（土）13：30～16：30

開催場所：越前市エコビレッジ交流センター 大ホール（福井県越前市）

参加対象：原則、越前市とその周辺市町の在住者・通勤者、活動団体の方のみ

プログラム：

○ごあいさつ「地域循環共生圏について」（環境省中部地方環境事務所）

○基調講演「フナを食べながら三方五湖の自然再生を考える」

樋口潤一氏（福井県里山里海湖研究所研究員）

○取組紹介

(1) 橋本弥登志氏（エコ・グリーンツーリズム水の里しらやま）

(2) 野村みゆき氏（さかのくち活性化協議会）

(3) 三田村佳政氏（合同会社ローカルSDクリエーション）

○ディスカッション「森里川海ワイズユースから越前エリアの地域循環共生圏を考えてみる！」

進行：中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

申込締切：2021年11月17日（水）

主催：環境省中部環境パートナーシップオフィス（EPO 中部）

後援：福井県、越前市、しらやま振興会、坂口地区うららの町づくり振興会、

越前市エコビレッジ交流センター

協力：合同会社ローカル SD クリエーション

♪ も く じ ♪

#### 【イベント関連】

1. 【長野】令和3年度国立公園アクティブ・レンジャー展
2. 【愛知】錦2丁目 SDGs WEEKs
3. 【愛知】藤前干潟ラムサール条約登録20周年プレ・イヤーイベント！
4. 【福井】ふるさと環境フェア2021
5. 【富山】エコノワとやま交流会（オンライン）
6. 【愛知】魅力発見！初めてのジオツアー in 渥美半島
7. 【愛知】中小事業者向け省エネセミナー  
「脱炭素につなげる省エネについて」
8. 【愛知】国際協力カレッジ2021（オンライン開催）
9. モニタリングサイト1000里地調査 オンライン全国フォーラム  
「モニ1000を、広げる。」
10. 【愛知】環境デーなごや2021 [中央行事]
11. 「おうちでBosai×Eco CAMP」実施中
12. 【福井】「SDGsに関する意識調査」にご協力ください！
13. 【三重】ワーケーション講座（全3回）～地域とのつながりは「人」からはじまる
14. 【愛知】休眠預金新型コロナウイルス対応緊急支援助成 第2回創発会議  
「助成後も大丈夫？～民間公益活動の持続的展開に向けて～」
15. 【愛知】休眠預金活用助成金セミナー
16. 【三重】「三重県SDGs推進パートナー登録制度」を開始

#### 【助成金・表彰等】

1. 2022年度地球環境基金助成金 募集
2. 積水ハウスマッチングプログラム2022年度助成 募集
3. 冠婚葬祭文化振興財団「令和3年度社会貢献基金助成」募集
4. 2021年度ノエビアグリーン財団 助成事業 募集
5. 日本の国立公園フォトコンテスト2021 作品募集
6. 2021年度「全国エコ活コンクール」壁新聞・絵日記 募集

7. 第49回環境賞 募集
8. サステナアワード2021 伝えたい日本の“サステナブル” 取組動画 募集

---

♪イベント関連♪

---

【1】【長野】令和3年度国立公園アクティブ・レンジャー展

---

今年度は「国立公園アクティブ・レンジャー展～国立公園の舞台裏～」と題し、上信越高原国立公園、妙高戸隠連山国立公園、中部山岳国立公園の3公園で活動するアクティブ・レンジャーが、令和2年度の業務で撮影した数多くの写真から厳選して展示します。

詳細：[http://chubu.env.go.jp/shinetsu/pre\\_2021/post\\_201.html](http://chubu.env.go.jp/shinetsu/pre_2021/post_201.html)

《12月開催：2021年12月2日（木）～12月21日（火）》

開催場所：八十二文化財団 ギャラリープラザ長野（長野県長野市）

<https://www.82bunka.or.jp/gallery/plaza/>

開館時間：9：00～16：00（土曜・日曜日休館）

問合せ：戸隠自然保護官事務所 TEL：026-254-3060

《1月開催：2021年12月25日（土）～2022年1月16日（日）》

開催場所：楓の館（湯田中駅旧駅舎）（長野県下高井郡山ノ内町）

<http://www.town.yamanouchi.nagano.jp/kaedenoyu/kaedeno-yakata.html>

開館時間：10：00～20：00（休館日：1月4日（火））

問合せ：志賀高原管理官事務所 TEL：0269-34-2104

【2】【愛知】錦2丁目SDGs WEEKs

---

なごや環境大学SDGs未来創造クラブでは、名古屋市中区錦二丁目を舞台に、地域・企業・団体が連携してSDGsに関する多彩なプログラムを展開する「錦2丁目SDGs WEEKs」を開催中です。期間中、錦二丁目SDGs色に染まります。このまち

で SDGs を体験・学んでみませんか？

詳細：<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000146503.html>

開催期間：2021年11月6日（土）～11月20日（土）

開催場所：名古屋市中区錦二丁目各会場で開催

内容：特設ページ <https://n2-sdgs-weeks.com/> で詳細をご確認ください。

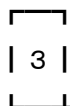
- ・ハロフェス 21 ハロワで発見 SDGs！？（11/11、11/19）
- ・みちにわ SDGs マルシェ（11/19 [前夜祭]、11/20）
- ・錦二丁目をフィールドとした SDGs スゴロクづくりワークショップ（11/27）
- ・でんきの科学館で SDGs を学ぼう（11/13、11/14、11/20）
- ・まわって学ぼう！SDGs スタンプラリー（11/6～11/20） ほか

問合せ：「なごや環境大学」実行委員会 事務局

名古屋市環境局環境企画課

TEL：052-972-2293

メール：[a2669@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:a2669@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)



### 【3】【愛知】藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年プレ・イヤーイベント！

藤前干潟は 2002 年にラムサール条約の「国際的に重要な湿地」に登録され、2022 年に登録 20 周年を迎えるにあたり、前年の今年 2021 年からその機運を盛り上げるべく、藤前干潟に関わるイベントを実施します。

詳細：<https://www.city.nagoya.jp/kankyo/page/0000140354.html>

《2021年11月2日（火）から11月30日（火）まで開催される催事》

○藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年プレ・イヤースタンプラリー！

名古屋市内の藤前干潟と環境学習の施設を回ってスタンプを集めて景品を  
ゲットしよう！

○エコパルなごやマンスリー展示「藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年プレ・  
イヤー展 in エコパルなごや」

会場：環境学習センター エコパルなごや（名古屋市中区）

○藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年プレ・イヤー展 in MP ギャラリー

会場：メイカーズピア MP ギャラリー（名古屋市港区）

《藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年プレ・イヤーオンライン講座》

第 2 回「バーチャルガタツアー in 藤前干潟 オンライン干潟観察会」

日時：2021 年 11 月 27 日（土）13：30～15：00

締切：2021 年 11 月 23 日（火）

《藤前干潟ラムサール条約登録 20 周年プレ・イヤーオンライン講座》

第 3 回「カモって面白いカモよ？初心者向けカモの見分け方講座」

日時：2021 年 12 月 5 日（日）13：30～15：00

締切：2021 年 12 月 1 日（水）

問 合 せ：名古屋市環境局環境企画部環境企画課

TEL：052-223-1067 FAX：052-223-4199

メール：[a2662@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp](mailto:a2662@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp)

┌

| 4 | 【福井】ふるさと環境フェア 2021

└

環境ふくい推進協議会では、福井の環境を守り育てる県民運動の拡大を目的に、「ふるさと環境フェア 2021」を開催します。

詳 細：[http://www.kankyou-fukui.jp/080\\_information/detail.php?id=257](http://www.kankyou-fukui.jp/080_information/detail.php?id=257)

開催日時：2021 年 11 月 23 日（火・祝）10：00～16：00

開催場所：福井県産業会館（福井県福井市）

テ ー マ：「未来へつなげるふくいの環（わ）～地球がたいへん！子どもたちの未来、あなたが動けば明日が変わる～」

内 容：らんま先生による ECO 実験パフォーマンス、木に触れながら遊べる「木望のゆうえんち」、水素で走る燃料電池車の展示や試乗、各企業・団体の環境活動の紹介ブースなど

問 合 せ：環境ふくい推進協議会事務局（福井県環境政策課内）

TEL：0776-20-0301 FAX：0776-20-0734

【 5 】 【富山】 エコノワとやま交流会（オンライン）

富山県・公益財団法人とやま環境財団の主催で「エコノワとやま交流会」をオンライン開催します。

詳細：<http://www.tkz.or.jp/index.html>

開催日時：2021年11月25日（木）13：00～15：00

開催方法：オンライン（zoom）

主な内容：

- 企業によるSDGs・サーキュラーエコノミーへの対応
- 企業・団体・地域住民と協働で取り組む清掃活動について
- 地域住民による水資源の保全活動と地域活性化について
- 食品ロス・フードドライブの取組みや「とやま環境フェア2021」などについて

定員：先着90名

申込締切：2021年11月17日（水）

問合せ：富山県生活環境文化政策課 TEL：076-444-3141

[申込先] 公益財団法人とやま環境財団

TEL：076-431-4607 FAX：076-431-4453

メール：[tkz6@tkz.or.jp](mailto:tkz6@tkz.or.jp)

【 6 】 【愛知】 魅力発見！初めてのジオツアー in 渥美半島

愛知県は、県民の皆様に東三河地域のジオサイトに関心を持っていただくため、渥美半島において地質と植生を考えるジオツアーを開催します。ジオツアーには愛知県が任命する地域環境リーダーが講師として参加し、実際に地域の自然を観察しながら学習をする内容となっています。

詳細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/higashimikawa/giotour.html>

実施日：2021年11月23日（火・祝日）・11月28日（日）

訪 問 地：笠山、いらごさららパーク、伊良湖岬周辺の海浜ほか

募集対象：地形地質に興味を持ち始めた愛知県在住の方

定 員：各回 20 名程度（定員になり次第締切）

申込締切：2021 年 11 月 16 日（火）

問 合 せ：[愛知県東三河自然再生推進事業 受託者]

公益社団法人東三河地域研究センター

TEL：0532-21-6647 FAX：0532-57-3780

┌───┐ 【愛知】 中小事業者向け省エネセミナー

| 7 | 「脱炭素につなげる省エネについて」

愛知県は、中小事業者向け省エネセミナー「脱炭素につなげる省エネについて」を開催します。省エネの専門家が、企業における省エネの必要性や取組方法、補助金などの支援策について、わかりやすく紹介・解説します。

詳 細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/0000010022.html>

開催日時：2021 年 11 月 26 日（金）14：00～16：00

対 象：愛知県内の中小事業者

主な内容：愛知県の地球温暖化対策について

省エネの取組について

開催方法：会場参加（定員 50 名）と Web 参加（定員 500 名）の併用で開催

〔会場参加〕愛知県産業労働センター（ウイंकあいち）9 階 901 会議室

（名古屋市中村区）

〔Web 参加〕Zoom によるライブ配信

申込締切：2021 年 11 月 23 日（火・祝）申込先着順

問 合 せ：一般財団法人省エネルギーセンター東海支部

TEL：052-232-2216 FAX：052-232-2218

メール：[adtki@eccj.or.jp](mailto:adtki@eccj.or.jp)

┌───┐

| 8 | 【愛知】国際協力カレッジ 2021（オンライン開催）



---

独立行政法人国際協力機構中部センター（JICA 中部）は、「国際協力カレッジ 2021」をオンライン開催します。国際協力分野で活躍する3人の先輩の話を聞き、中部地域のNGOの団体による活動を知ることができます。

詳細：<http://nangoc.org/information/college2021.php>

開催日時：2021年12月11日（土）13：00～17：00（受付開始12：30）

開催方法：オンライン（zoom）

対象：国際協力分野に関心のある方

定員：70名（先着順）

申込開始：2021年11月12日（金）13：00

問合せ：特定非営利活動法人名古屋NGOセンター（事務局）

TEL&FAX：052-228-8109 メール：[info@nangoc.org](mailto:info@nangoc.org)

---

「」 モニタリングサイト1000里地調査 オンライン全国フォーラム  
| 9 | 「モニ1000を、広げる。」

---

モニタリングサイト1000里地調査（モニ1000里地調査）では、毎年、全国で調査に参加してくださっている皆さんが集まり、情報交換するフォーラムを開催しています。今年は「モニ1000を、広げる。～市民調査のデータを里山保全・保護に活かす～」をテーマに開催します。

詳細：<https://www.nacsj.or.jp/moni/2021/10/27752/>

開催日時：2021年12月19日（日）13：00～16：30

開催方法：オンライン会議システム「Zoom」による開催

対象：モニ1000里地調査員ほか、どなたでも参加できます（要申込）

申込締切：2021年12月5日（日）必着

《モニタリングサイト1000里地調査》

<https://www.nacsj.or.jp/activities/guardians/moni1000/>

問合せ：（公財）日本自然保護協会

モニタリングサイト 1000 里地調査事務局

メール：[moni1000satochi@nacsj.or.jp](mailto:moni1000satochi@nacsj.or.jp)

【 10 】 【愛知】環境デーなごや 2021 [中央行事]

「環境デーなごや」実行委員会は、環境デーなごや 2021 [中央行事] をオンライン等で実施します。今回のテーマは「with コロナでエコライフ」です。

詳細：<http://www.kankyoday.com/>

開催期間：2021 年 12 月 1 日（水）～2022 年 1 月 6 日（木）

主な内容：

(1) 動画で楽しむ！環境デーなごや

・ステージ編 [12 月 18 日（土）13：00～ライブ配信]

地元の野菜を使い、食品ロスの削減につながる料理方法やフードドライブなどを紹介する動画など 4 本の動画

・出展者動画編 [12 月 1 日（水）～]

よりよい環境づくりを目指す市民・事業者・学生の取り組み等を紹介する動画

(2) 出張！環境デーなごや [12 月 11 日（土）、12 日（日）10：00～17：00]

よりよい環境づくりを目指す市民・事業者・学生の取り組みをパネル展示などで紹介するイベント（開催場所：イオンモールナゴヤドーム前）

(3) 育てよう！環境デーなごや [応募期間：11 月 1 日（月）～11 月 26 日（金）]

ご家庭で育てた野菜や植物の写真を撮って応募し、緑の大切さについて伝える企画

※応募頂いた写真は「出張！環境デーなごや」にて展示

問合せ：「環境デーなごや」実行委員会事務局

（名古屋市環境局環境企画課）

TEL：052-972-2684 FAX：052-972-4134

【 11 】 「おうちで Bosai × Eco CAMP」実施中

こどもエコクラブは、「おうちで Bosai × Eco CAMP」（こくみん共済 coop 連携プ

プログラム) を実施中です。いつ来るかわからない地震に加え、ここ数年の大雨・洪水、これからの台風シーズンに際しご家庭でできる防災アクションを紹介、参加希望者に無料で冊子をお送りしています。活動を絵日記で報告すると、参加賞として非常用給水バッグをプレゼントいたします。

詳細 : <http://www.j-ecoclub.jp/challenge/all/bosai/>

参加対象 : こどもエコクラブ

※年間いつでも登録が可能です(登録費無料)。

参加方法 :

- (1) 「おうちで Bosai × Eco CAMP」ワークブックを申し込み(先着 3,000 名)
- (2) ワークブックにそってプログラムにチャレンジ
- (3) ワークブックの裏表紙にある報告用紙と絵日記のシートを使って報告

問合せ : こどもエコクラブ全国事務局(公益財団法人日本環境協会)

TEL : 03-5829-6359 FAX : 03-5829-6190

メール : [j-ecoclub@jeas.or.jp](mailto:j-ecoclub@jeas.or.jp)

┌

| 12 | 【福井】「SDGs に関する意識調査」にご協力ください!

└

鯖江市は、笑顔があふれる持続可能な「めがねのまちさばえ」を実現するべく、世界共通の目標「SDGs (=持続可能な開発目標)」に積極的に取り組んでいます。皆さんの SDGs に関する理解・関心について把握し、今後の鯖江市およびさばえ SDGs 推進センターの活動の参考とするため、「SDGs に関する意識調査」を実施しています。

詳細 : <https://www.sabae-sdgs.jp/news/842/>

調査期間 : 2021 年 10 月 15 日(金) ~ 11 月 15 日(月)

問合せ : さばえ SDGs 推進センター

TEL : 0778-42-8938

┌───┐ 【三重】 ワークーション講座（全3回）

| 13 | ～地域とのつながりは「人」からはじまる

---

三重県は、ワークーション講座を開催します。本講座では、ワークーション受入れにおける幅広い知識を得ていただけるセミナーを開催するとともに、参加者同士の人的ネットワークが構築できるような対面式でのグループワーク等を実施することで、ワークーション受入れを地域ぐるみでコーディネートできるような人材の育成をめざします。

詳細：<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031100372.htm>

開催日程：第1回 2021年11月25日（木）13：00～15：00

第2回 2022年1月12日（水）13：00～15：00

第3回 2022年2月2日（水）13：00～15：00

対象：ワークーション受入れを推進したい三重県内の市町・団体の職員、  
受入施設（宿泊施設、コワーキングスペース等）の事業者等

定員：30人（先着順）

申込締切：2021年11月17日（水）

問合せ：三重県雇用経済部三重県営業本部担当課 TEL：059-224-2386

株式会社百五総合研究所（運営事務局） TEL：059-228-9105

┌───┐ 【愛知】 休眠預金新型コロナウイルス対応緊急支援助成 第2回創発会議

| 14 | 「助成後も大丈夫??～民間公益活動の持続的展開に向けて～」

---

一般財団法人中部圏地域創造ファンドは、オンラインセミナーを開催します。コロナ禍にあって、ますます深刻化する社会課題。その解決に取り組む民間公益活動を安定して継続していくためにはどうすればいいか。そのポイントを探ります。

詳細：<https://www.crcdf.or.jp/>

開催日時：2021年11月20日（土）13：30～15：30

開催方法：zoomによるオンライン開催

内容：

キースピーチ「民間公益活動の持続的展開に向けて」

田尻佳史氏（特定非営利活動法人日本 NPO センター常務理事）

パネルディスカッション&実行団体事例報告

「NPO に求められるもの～事業の多角化、行政・企業との連携について～」

申込締切：2021 年 11 月 18 日（木）17：00

問 合 せ：一般財団法人中部圏地域創造ファンド

TEL：052-228-0350      メール：[kyumin-corona@crcdf.or.jp](mailto:kyumin-corona@crcdf.or.jp)

## 【15】【愛知】休眠預金活用助成金セミナー

愛知県は、活動資金の獲得を検討されている NPO や NPO 支援者等を対象に「休眠預金活用助成金セミナー」を開催します。今年度のセミナーでは、指定活用団体、資金分配団体、実行団体の三者から、制度の仕組みや活動事例についてお話しいただくほか、グループワークを通じて助成金の申請に向けた疑問点等を聞くことができます。

詳 細：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/syakaikatsudo/2021kyumin.html>

開催日時：2021 年 12 月 15 日（水）13：30～16：30

開催形式：オンライン形式（zoom）及びパブリックビューイング形式

内 容：

- (1) 指定活用団体による講演「データからみる休眠預金活用事業の現況」
- (2) 資金分配団体による事例報告「愛知県での助成プログラム 2019-2022 年度の資金分配団体の取り組みから」
- (3) 実行団体による事例報告「ウィズコロナ時代のがん相談システムの構築～オンラインでつながる支えあう乗り越える～」
- (4) グループワーク「助成申請の準備に向けて」

参加方法・定員：(1)(2)ともに申込先着順

- (1) オンライン参加（zoom による参加）[定員 50 名]
- (2) パブリックビューイング会場（2つの会場で zoom の映像を視聴）  
安城市民交流センター [定員 24 名]  
ワクティブこまき（こまき市民交流テラス）[定員 30 名]

申込締切：2021 年 12 月 8 日（水）必着

問 合 せ：特定非営利活動法人ボランティアネイバーズ（県委託事業者）

TEL：052-979-6446 FAX：052-979-6448

メール：[vns@vns.or.jp](mailto:vns@vns.or.jp)

---

16 | 【三重】「三重県 SDGs 推進パートナー登録制度」を開始

---

三重県は「三重県 SDGs 推進パートナー登録制度」を11月1日から開始しました。SDGsに取り組む企業や団体等を県が登録する制度です。県内のSDGsに向けた取組を見える化し、県が後押しすることで、持続可能な社会の実現に向けた取組を広げていくことをめざしています。

詳 細：<https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0001900102.htm>

対 象：三重県内に事業所等を置く法人、団体又は個人事業主など

メリット：・県が公式ホームページ等で対外的にPRします。

・木製の登録証を交付します。

・名刺やホームページなどにオリジナル登録マークを使用できます。

問 合 せ：三重県戦略企画部企画課

TEL：059-224-2025 メール：[sdgs@pref.mie.lg.jp](mailto:sdgs@pref.mie.lg.jp)

---

♪助成金・表彰等♪

---

---

1 | 2022年度地球環境基金助成金 募集

---

地球環境基金は、民間団体（NGO・NPO）が行う環境保全活動に対して毎年助成を行っています。2022年度の要望書の受付を開始します。

詳 細：<https://www.erca.go.jp/jfge/>

応募対象：(1) 特定非営利活動法人

(2) 一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人、公益財団法人

(3) 任意団体（要件あり）

対象となる活動分野：環境保全に関する幅広い分野を対象

「自然保護・保全・復元」、「森林保全・緑化」、「砂漠化防止」、

「環境保全型農業等」、「脱炭素社会形成・気候変動対策」、「循環型社会形成」、

「大気・水・土壌環境保全」、「総合環境教育」、「総合環境保全活動」、

「復興支援等」、「その他の環境保全活動」

応募期間：2021年11月11日（木）正午～12月2日（木）13：00

問 合 せ：独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金部

TEL：044-520-9505 FAX：044-520-2192

メール：[kikin\\_youbou@erca.go.jp](mailto:kikin_youbou@erca.go.jp)

┌

| 2 | 積水ハウスマッチングプログラム 2022 年度助成 募集

└

2022年度の募集は「連携を生み出す助成」として大きく生まれ変わります。地域課題の解決に取り組み、「地域の幸せづくり（「子どもが幸せに暮らせる社会・環境共生社会」を実現）」と合わせて、積水ハウスグループとの連携・協働の可能性のある団体に助成します。

詳 細：<https://www.sekisuihouse.co.jp/matching/>

助成の種類：

「団体助成」…「こども基金」「環境基金」に関わる地域・社会の課題に取り組むすべての団体を対象。従業員の紹介・推薦が必要。

「プロジェクト助成」…申請プロジェクトに対して助成。※団体助成（団体維持費：管理費、家賃、人件費）ではありません。従業員の紹介・推薦が必要。

※1団体につき、団体助成1件、プロジェクト助成1件ずつの申請が可能（助成決定はいずれか1件）。

応募期間：2021年10月15日（金）～12月3日（金）23：59 必着

問 合 せ：[協働事務局] 大阪ボランティア協会

TEL：06-6809-4901 FAX：06-6809-4902

メール：[sekisuihouse-matching@osakavol.org](mailto:sekisuihouse-matching@osakavol.org)

### 3 | 冠婚葬祭文化振興財団「令和3年度社会貢献基金助成」募集

一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団では、地域の種々の災害の救済、社会福祉事業、環境保全事業など社会貢献活動を行う各種団体等への助成及び社会貢献に資する調査・研究を目的とした事業に対する助成を行っています。

詳細：<http://www.ceremony-culture.jp/info29/>

対象団体：非営利組織（財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、その他任意団体、市民ボランティアグループ）及び又は大学、研究機関等

対象事業：

〔環境・文化財保全事業〕

日本国内における植林、野生生物保護、公害防止等の活動、地域の住民の参加を経て行う文化財保護活動、リサイクル活動その他地域住民にとって重要な意義を有する実践活動

〔地域つながり事業〕

地域の様々なプレイヤーが連携して行う地域活力を高めるための事業

〔その他〕…詳細はWebページでご確認ください。

助成金額：総額およそ1,000万円（1件当たりの助成額上限は200万円。研究助成事業においては、100万円を上限）

募集締切：2022年1月末日

問合せ：一般財団法人冠婚葬祭文化振興財団

社会貢献基金助成 運営事務局

TEL：03-6273-3930

### 4 | 2021年度ノエビアグリーン財団 助成事業 募集

公益財団法人ノエビアグリーン財団は、日本を代表するジュニアスポーツ選手の育成、また、心身ともに健全な児童、青少年の育成に寄与することを目的と



し、2021年度助成事業の一般公募を開始いたします。

詳細：<https://www.noevirgreen.or.jp/>

応募資格：児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い、または奨励している団体。

- 分野：(1) スポーツ体験活動  
(2) ジュニアアスリート選手育成活動  
(3) 自然体験活動  
(4) 科学体験活動  
(5) 地域に根ざした子供たちへの支援活動  
(6) 障がいのある子供たちへの支援活動  
(7) 自然災害等による被災地の子供たちへの支援活動  
(8) 児童養護施設の子供たちへの支援活動  
(9) その他の体験活動

応募期間：2021年12月1日（水）9：00～2022年2月28日（月）正午12：00

問合せ：公益財団法人ノエビアグリーン財団事務局  
TEL：03-5568-0305 FAX：03-5568-0441  
メール：[info@noevirgreen.or.jp](mailto:info@noevirgreen.or.jp)

## 5 | 日本の国立公園フォトコンテスト 2021 作品募集

環境省は、東京カメラ部株式会社とのタイアップ企画として、日本の国立公園をテーマとしたフォトコンテストを開催します。国立公園ならではの景観・環境や地域の伝統文化が伝わる写真など、魅力あふれる情景を募集します。

詳細：<http://www.env.go.jp/press/110084.html>

応募テーマ “いつかまた旅したい、日本の国立公園”

応募期間：2021年10月15日（金）～ 2022年1月13日（木）

キャンペーンサイト：

<https://nationalparks.tokyocameraclub.com/contest2021/>

「  
| 6 | 2021 年度「全国エコ活コンクール」壁新聞・絵日記 募集  
」

---

こどもエコクラブ全国事務局（公益財団法人日本環境協会）は、2021 年度「全国エコ活コンクール」を実施します。エコ活動の成果や感じたこと・気づいたことを壁新聞や絵日記にまとめて応募してください。

詳細：<http://www.j-ecoclub.jp/topics/info/202110121000.html>

応募資格：全国のこどもエコクラブ

全国の環境活動をしている子どもたちのグループ、個人

募集内容：

〔壁新聞部門〕日頃のエコ活動をまとめた壁新聞 ※クラブ単位で作成

〔絵日記部門〕

「みんなに伝えたいエコ活動」

「これからやってみたいエコ活動」

「エコ活動で地域をこんな風にしたい」などの絵日記 ※個人単位で作成

募集期間：2021 年 10 月 1 日（金）～2022 年 1 月 14 日（金）

問 合 せ：こどもエコクラブ全国事務局（公益財団法人日本環境協会）

TEL：03-5829-6359 FAX：03-5829-6190

メール：[j-ecoclub@jeas.or.jp](mailto:j-ecoclub@jeas.or.jp)

「  
| 7 | 第 49 回環境賞 募集  
」

---

「環境賞」では環境保全や環境の質の向上への貢献が認められる成果、または貢献が期待される成果をあげた個人、法人、団体・グループ等を表彰します。

詳細：<https://biz.nikkan.co.jp/sanken/kankyo/entry.html>

応募資格：環境保全や環境の質の向上への貢献が認められる成果、または貢献が期待される成果をあげた個人、法人、団体・グループ等

対 象：環境に関する調査、研究、技術・製品開発、活動等で画期的な成果をあげ、または成果が期待されるものであって、環境賞の目的にふさわしいもの。

- ・低炭素社会の構築に関するもの
- ・生物多様性をはじめとする自然環境の保全に関するもの
- ・循環型社会の形成に関するもの
- ・大気環境、水環境、土壌環境等の保全に関するもの
- ・化学物質の環境リスクの評価・管理に関するもの
- ・環境への取り組みによる災害の防止および減災に関するもの
- ・その他、環境保全や環境の質の向上に関するもの

募集期間：2021年11月1日（月）～2022年1月10日（月）

問 合 せ：環境賞事務局（日刊工業新聞社日刊工業産業研究所）

TEL：03-5644-7117 FAX：03-5644-7294

メール：[kankyo@nikkan.tech](mailto:kankyo@nikkan.tech)

「**8**」サステナアワード2021 伝えたい日本の“サステナブル”取組動画 募集

「あふの環（わ）2030 プロジェクト」（農林水産省、消費者庁、環境省連携）では、サステナアワード2021を実施します。SDGsゴール12「つくる責任 つかう責任」を踏まえ、食や農林水産業に関わる持続可能なサービス・商品を扱う地域・生産者・事業者の取組に関する動画作品を募集します。

詳 細：<http://www.env.go.jp/press/110129.html>

応募資格：食や農林水産業のサステナビリティに関心のある者。団体、企業、学校、NPO、自治体、地域コミュニティなど、プロ、アマ、年齢等は問いません（ただし、個人は除く。また、未成年は保護者等の了解を得た上で応募すること。）。

応募期間：2021年10月26日（火）～2022年1月5日（水）

問 合 せ：サステナアワード事務局

メール：[SCAFFAward@maff.go.jp](mailto:SCAFFAward@maff.go.jp)

---

【本メールマガジンについて】

本メールマガジンは、転送自由です。

○申込・解除：<https://www.mag2.com/m/0000233904.html>

○バックナンバー

そらいろ通信 ~EPO-Chubu メールマガジン

<https://www.epo-chubu.jp/mail-magazine>

---

発信元：環境省中部環境パートナーシップオフィス (EPO 中部)

中部地方 ESD 活動支援センター

TEL：(EPO) 052-218-8605 / (ESD) 052-218-9073

FAX：052-218-8606

メール：[info@epo-chubu.jp](mailto:info@epo-chubu.jp)

URL：(EPO) <http://www.epo-chubu.jp>

(ESD) <http://chubu.esdcenter.jp/>

〒460-0003 名古屋市中区錦 2-4-3 錦パークビル 4F

---

---